

令和5年度第11回教育研究評議会議事録

日時 令和6年3月19日(火) 14:30～16:25
場所 事務局5階大会議室
出席者 日詰、塩尻、川田、森田、大場、川村、青木、佐藤、鎌塚、高倉、金原、
近藤、田中、桐谷、熊倉、村山、笹原、小西、山本、竹内、福田、加藤、
水谷、原和彦、原正和、今泉、間瀬(Web)、河合の各評議員
西村副学部長(鳥山評議員の代理)、江口副学部長(池田評議員の代理)、
小野教授(木村雅和評議員の代理)
欠席者 本橋、木村元彦、鳥山、池田、平井、木村雅和の各評議員
陪席者 鈴木、河島の各監事
井柳学長補佐(Web)、阿部地域創造教育センター長(Web)

I 前回議事録の承認について

令和5年度第10回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

II 審議事項

- 1 静岡大学の将来構想について
議長から、静岡大学の将来構想について、資料1により、令和6年2月22日～令和6年3月19日までの会議等の開催状況の報告があった。
- 2 学則の一部改正について
佐藤委員から、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進室の設置及びハラスメント相談室の組織再編に関して、塩尻委員から、科目等履修生に対する単位修得要件の変更に関して、資料2により学則の一部改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 3 入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)の一部改正について
塩尻委員から、資料3により総合科学技術研究科情報学専攻の入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)の一部改正について説明があった。笹原委員から、多様分野人材入試に関する改正案を「(1)学力検査(外部英語)、(2)面接・口頭試問」に修正したい旨の発言があり、再検討のうえ改めて審議を行うこととした。
- 4 静岡大学教員の任期に関する規則の一部改正について
森田委員から、資料4により静岡大学教員の任期に関する規則の一部改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 5 静岡大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進室規則の制定並びに関連規則等の改正及び廃止について
総務部次長から、資料5により静岡大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進室規則の制定並びに関連規則等の改正及び廃止について説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 6 静岡大学事業継続計画(BCP)の策定について
議長から、資料6により静岡大学事業継続計画(BCP)の策定について説

明があり、審議の結果、これを承認した。

7 静岡大学名誉教授の称号授与について

議長から、資料7及び別添資料1により定年退職等の教授22名への静岡大学名誉教授の称号授与について説明があり、審議の結果、これを承認した。

8 国立大学法人静岡大学経営協議会学外委員について

議長から、資料8及び別添資料2により次期国立大学法人静岡大学経営協議会学外委員について説明があり、意見を聴取した結果、これを承認した。

9 寄附講座の期間延長について

川田委員から、資料9によりスズキ株式会社による寄附講座の開設期間延長について説明があり、審議の結果、これを承認した。

10 静岡県信用農業協同組合連合会との産学連携に関する業務協力について

川田委員から、資料10により静岡県信用農業協同組合連合会との産学連携に関する業務協力について説明があり、審議の結果、これを承認した。

11 大学間交流協定の更新について

近藤委員から、資料11によりマラヤ大学（マレーシア）との大学間交流協定の更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

12 学生の懲戒について

鎌塚委員から、別添資料3により学生の懲戒について説明があり、審議の結果、これを承認した。

III 報告事項

1 令和5年度第11回企画戦略会議（令和6年3月7日）報告

議長から、令和5年度第11回企画戦略会議（令和6年3月7日）について、資料12により報告があった。

2 役員・部局長等及び主要会議の委員等の学長が指名する者について

議長から、役員・部局長等及び主要会議の委員等の学長が指名する者について、資料13により報告があった。

3 国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業次世代AI人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）への申請について

川田委員から、国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業次世代AI人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）への申請について、資料14により報告があった。

4 静岡大学における研究データの管理・利活用、基盤システム入力について

川田委員から、静岡大学における研究データの管理・利活用、基盤システム入力について、資料15により報告があった。

- 5 令和4年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について
森田委員から、令和5年度における令和4年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について、資料16により報告があった。

<委員等から出された意見>

福田委員：整理番号2の地元自治体等ステークホルダーへの説明について、首長に対する説明があまり進んでいないと思うので、是非進めていただきたい。

森田委員：引き続き丁寧に行っていきたいと考えている。

- 6 令和5年度のネーミングライツ事業の実施状況について
佐藤委員から、令和5年度のネーミングライツ事業の実施状況について、資料17により報告があった。

<委員等から出された意見>

福田委員：ネーミングライツ事業の対象施設について、ほぼ決まってから報告があるが、検討の際に部局へ意見聴取をしていただきたい。

佐藤委員：何処のスペースが可能であるかを調査し、部局と共有のうえ企業に紹介していくことを検討させていただく。

福田委員：何処が一番よいのか、或いは金額や企業などの点でお願いしたい。

鈴木監事：大学の予算が年々削減される中で貴重な自己財源であり、本学の卒業生の採用を希望する企業も多いと思うので、もう一段の取組をお願いしたい。

- 7 令和5年度ハラスメント防止対策研修(オンライン研修)の実施について
高倉委員から、令和5年度ハラスメント防止対策研修(オンライン研修)の実施結果について、資料18により報告があった。

- 8 教員採用等報告について
議長から、教員の昇任9件について、資料19により報告があった。

- 9 学長決裁により改正した規則等について
議長から、学長決裁により改正した規則等について、資料20により報告があった。

IV その他

- 1 国際連合大学長特別講演会について
塩尻委員から、国際連合大学長特別講演会について、資料21により案内があった。

- 2 令和6年度主要会議開催予定表について
議長から、令和6年度主要会議開催予定表の変更について、資料22により説明があった。また、総務課長から、集合会議における開催会場またはTV会議における主会場(学長及び理事が出席する会場)の一部変更について、静岡地区と浜松地区の不均衡の解消が目的である旨の補足説明があった。

田中委員から、人文社会科学部の原瑠璃彦講師が令和5年度(第74回)芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞した旨の報告があった。

議事終了後、議長から今年度末をもって退任する評議員（金原、桐谷、熊倉、木村元彦、鳥山の各評議員）、陪席者（阿部地域創造教育センター長）、事務職員（中村企画部長、小形学務部長）の紹介があり、出席した評議員等からの挨拶の後、議長から謝辞が述べられた。

以上